

## デイ便り



4月3日、季節は春なのに、まだまだ肌寒い日が続きます。デイわかばでは松下公園にお花見に出かけました。桜の花はまだ満開ではなかったのですが、利用者様もたいへん喜ばれ「きれいやなあ〜」と口をそろえて話されていました。ひとしきり桜を楽しんだ後、桜餅を食べてお腹も満足して帰りました。



## 暮らしのひとコマ～Aさんの写真

入所者のAさんは身寄りがおられず、成年後見人が唯一の「身内」の方です。そのAさんのお部屋に2枚の古い写真が無造作に飾られています。ご主人と思われる男性とAさんらしき人を含む4人の晴れ着姿の女性、と幼い女の子が笑顔で写っています。昭和30年代の雰囲気。女の子はAさんのお子さんかもしれない。事務所の職員の間でそのことが話題になり一人が「お店で写真立て買ってこようか」と言うと一人の職員が「いやいや紙でつくれるよ」や「あの写真の人、誰なんやろうね」の話に花が咲きました。

翌日事務所の机の上にAさんの写真を収めた写真立てが置かれていました。ダンボールと紙テープできれいに飾られた市販品にも劣らない写真立てでした。職員が家で作ってきてくれたのです。少し傷みかけていた写真がきれいに保護されてかわいい額に収まっていました。さっそくAさんのお部屋へ届けると喜んでくれました。Aさんの人生の軌跡を残すことができよかったです。あの写真の女の子は今どうしているのかな。

### ☆4月5月の予定

4月4日(木)

♪ブリッジコンサート

5月9日(木)

大正琴サークル

4月・5月第4木曜

は、喫茶の日

### ☆3月のボランティア

Aさん

下地 みゆき様

池田 光子様

### ～医務室便り 高齢者の花粉症の話～

花粉症はスギなどの花粉を吸い込むことでくしゃみ、鼻水、鼻づまりなどの症状を引き起こすアレルギー性鼻炎のひとつで、根治が難しいとされています。私たちの周囲でも花粉症で苦しんでいる方を見かけますが、お年寄りには花粉症の方は少ないと言われています。1960年代になるまで国内で花粉症は見つかっておらず、花粉の飛ぶ量が少なかったことや当時の日本人の食生活や住環境がアレルギー体質になりにくくしていたと考えられます。年をとると免疫の力が低下するため、花粉に対しても敏感に反応しなくなることもあるようです。

一つ、ご報告です。今年度わかばの入所者様でインフルエンザを発症した方はゼロです！ご家族のご協力、職員の努力の結果です。有難うございました。



### 編集後記

昨年3月よりわかば新聞は新体制の下、満一年を無事終えることが出来ました。当初パソコンでどうやってつくればいいのか手探り状態でしたが、指導してくれる方もあり、編集委員も記事づくりには積極的に協力してくれたおかげでどうにか発行を続けることが出来ました。「暮らしのひとコマ」では入所者様の日々の暮らしを生き生きと伝えることができたのではと自負しています。編集後記では、編集委員がその時々的心情を綴ってくれました。関係者から感想をもらうこともあり、「あっ読んでくれてるんだ」と嬉しくなり、もっと良い新聞をつくらうと励みになります。皆様今後ともわかば新聞を見守ってください。(垂)